

事業所における自己評価表(公表)

検討年月日

令和7年3月25日

事業所名

波の音児童発達支援センターはまっこ

		質問内容	はい	いいえ	どちらともいえない	わからない	意見
環境・体制整備	①	子どもの活動スペースが十分確保されているか。	16	0	0	0	活動に合ったスペースを作っている。 遊戯室やじんべいを使用する際は自分のクラスの子どもたちの様子をイメージし環境設定するようにしている。 以前よりクラスの部屋が広く、一人一人のスペースが確保しやすいと感じている。 教室内は十分なゆとりがあると感じる。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	16	0	0	0	基準は満たしている。人手が欲しい時は助けてもらえる。 配置数は適切に置かれている。困った時にも職員間で助け合いをすることができている。 子どもの状況に応じて配置数を増やして対応している。 内部研修、外部研修ともに受けて、職員の向上に努めている。 ときどきクラスの中に職員の人数が多い日もあったりしたが、職員同士で声を掛け合うことができた。
	③	生活空間は子どもにわかりやすい構造化された環境となっているかまた、障害の特性に応じ事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか。	16	0	0	0	お支度を一人でできるように、スケジュールボードを作成している。トイレの中にもスケジュールボードを作成し、一人でも身支度ができるように環境を整えている。
	④	生活空間は清潔で心地良く過ごせる環境であるか。また子ども達の活動に合わせた空間になっているか。	14	0	2	0	外倉庫の中がどうしても乱雑になってしまうので、もう少し中の物を減らして整頓しやすくすると思います。(三輪車や砂場セットなど) 給食後など床が汚れやすいが、十分掃除できないことがある。 白米が床につくと黒くなっていくため、床磨きをしてキレイな状態を保つようにしている。 拭き掃除は毎度しているが、床の汚れが落ち切らない。 トランポリンの下の掃除がいきとどいていないことがあった。掃除の際はしっかり確認して心地よく過ごせる空間づくりをしたい。

		質問内容	はい	いいえ	どちらともいえない	わからない	意見
適切な支援の提供	⑤	子ども、保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されているか。	16	0	0	0	困っていることを聞き、アセスメントをし、それをもとに個別支援計画が作成されている。 計画を作る前にアセスメントを行い、保護者の意向やニーズを組んで作っている。
	⑥	個別支援計画に沿った支援が行われているか。	16	0	0	0	個人記録に個別支援計画が入り、毎日沿った支援を職員全員で行うことができている。 今の課題に沿った支援方法を実際に保護者に見せたり、お家では何ができるか伝えたりしている。 クラスに入られるパートさんや正規職員がしっかり支援計画を読んでいる為できている。
	⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	16	0	0	0	感触遊びでは、寒天遊び、春雨あそび、小麦粉ねんど、スライム、片栗粉遊びを行った。 月案会議でそれぞれのクラス活動や取り組みを共有し意見を出し合っている。 ST、OT、PTの助言のもとプログラムを考えている。
	⑧	保育所、認定こども園、幼稚園との交流があるか。	14	0	2	0	以前ちよがおかのとき、親子でバスに乗って他の園に行って園庭で遊んだことがありますが、波の音に親子で行くのはどうでしょうか。保護者の方に他園の子どもたちの様子を見てもらえるので。 行事に参加し、一緒に楽しめている子どもの姿がある。また転園した子に会え、子どもが嬉しそう。 同法人のこども園と合同行事を開催したり、相互に行事に参加している。 波の音こども園とは夏祭りや消防訓練、餅つきやきいもなど一緒に過ごす時間あり。 今年中は波の音こども園に遊びに行くことができなかった。泥遊びはよく行けた。 焼き芋、ハロウィン等波の音こども園との交流があってよい。

		質問内容	はい	いいえ	どちらともいえない	わからない	意見
保護者への説明等	⑨	利用開始前に重要事項説明書、契約書、利用料について説明をされたか。	16	0	0	0	園長が入園児の説明をして下さっている。分からない事は、その都度応答して下さい。
	⑩	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか。	15	0	0	1	親子通園の時に、支援方法を保護者に伝え、一緒に悩みを聞き、支援方法を考えられている。 父親DAY、保護者交流、クラスミーティングなど行われており、意見交換や助言の場がある。
	⑪	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	16	0	0	0	毎朝お帳面をもとに、健康チェックを行っている。いつもと様子が違うことがあった時には、保護者へ共有している。共有できるように話し合っている。 登園時(降園児はホワイトボード)で日頃の姿を伝えている。 保護者とたくさんコミュニケーションをとり、子どもの様子や今の姿等を話している。関係づくりもできた。
	⑫	定期的に保護者に対して面談や助言等支援が行われているか。	15	0	1	0	個人懇談や子育てサポートを活用し、保護者と一緒に悩みを聞き、支援方法を考えられている。 保護者との面談時間は多く、話す機会も多い。保護者へ職員から面談をお願いすることもある。 保護者との面談を毎月行うことで保護者の悩みを知ることが出来た。
	⑬	保護者会の活動支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか。	12	0	1	3	母の会がなくなり保護者同士のつながりは前と比べてどうでしょうか。 今年度よりクラスミーティング(保護者)がはじまりクラスのつながりができた。 OB会や父の日Dayを通して悩みを話す事ができる環境が整っているように感じている。 今年度よりクラスミーティングを開催し、はまっこと保護者のつながりを大切にしている。面談の時間を設けている。 母の会が以前はあったが世の中のニーズにより、なくなったが交流はされているよう。 OB会や保護者交流会等、保護者同士の交流会を行うことで悩

		質問内容	はい	いいえ	どちらともいえない	わからない	意見
保護者への説明等	⑭	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか。	16	0	0	0	保護者への連絡がパート職員にももう少し分かりやすく伝わるというのですが。 事前に保護者に許可を頂いている。何の目的で話していきたいのかも合わせて伝えている。 コドモンでの配信、教室掲示など状況に応じて発信をしている。 コドモンや園だより等で保護者へ配信されているため、保護者へ伝わっている。
	⑮	定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を利用者に対し発信しているか。	16	0	0	0	新聞掲示、インスタをやっているのでブログは閲覧数も減少しつつあるので辞めてよいと考える。 ホワイトボードに情報を提供してある。小学校への引継ぎがある事や引継ぎで出た内容を、保護者に共有している。 アプリを使って予定を定期的に配信している。
	⑯	個人情報の取り扱いに十分注意されているか。	16	0	0	0	個人情報をしっかり保護している。 事務所内の個人ファイル保管庫は鍵が掛けられている。 こどもの情報、今の姿等、クラスではなく事務所内で話をしたり、保管が出来ている。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	16	0	0	0	楽しそうに登園してくれている。好きな人や玩具を楽しみに登園し、安心して通所してくれている姿がある。 活動や給食を楽しみに登園してくれていると感じる。 はまっこへ来ると絵外で楽しく過ごす姿がたくさん見られるようになった。
	⑱	事業所の支援に満足しているか。	10	0	1	4	フリーだと保護者の方たちの生の声がなかなか届かないので、実際の悩みや困りごととはまっこへの要望などを聞いて参考にしたいです。 表面上は満足していると言ってくれているが分からない。 保育士としての専門性をもっと身に付けて、保護者の方々の役に立てるようにしたい。 個別で話を聞くことが出来ていて、一緒に支援方法を考えているが、うまく伝わらない保護者も多い。安心して満足して通所していただきと思っている。 保護者アンケートを見ると「もっと〇〇してほしい」と思っている人もいると感じた。 お家にいるより楽しい、相談できてうれしい、自分の子育ての力が上がる等の声を聞くことが多い。